

アジア・リートオープン (毎月決算型)

運用報告書(全体版)

第69期（決算日2020年9月23日） 第70期（決算日2020年10月22日） 第71期（決算日2020年11月24日）
第72期（決算日2020年12月22日） 第73期（決算日2021年1月22日） 第74期（決算日2021年2月22日）

作成対象期間（2020年8月25日～2021年2月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／不動産投信		
信 託 期 間	2014年9月29日から2024年8月22日までです。		
運 用 方 針	アジアREITマザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているREIT（不動産投資信託証券）に投資し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行うことを基本とします。		
主な投資対象	アジア・リートオープン（毎月決算型）	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。	
	マザーファンド	日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場されているREITを主要投資対象とします。なお、株式等にも投資する場合があります。	
主な投資制限	アジア・リートオープン（毎月決算型）	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。	
	マザーファンド	投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5％以内とします。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。	
分 配 方 針	毎決算時に、原則として配当等収益等を中心に分配を行うことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。		

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			参 考	指 数		投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率		期 騰 落	中 率		
	円			円			%	%	百万円
45期(2018年9月25日)	13,134			20	△ 0.1	150.50	△ 0.0	98.7	117
46期(2018年10月22日)	12,718			20	△ 3.0	146.10	△ 2.9	98.6	115
47期(2018年11月22日)	12,802			20	0.8	147.01	0.6	97.7	118
48期(2018年12月25日)	12,948			20	1.3	150.02	2.1	98.4	113
49期(2019年1月22日)	13,272			20	2.7	153.99	2.6	98.9	115
50期(2019年2月22日)	14,380			20	8.5	167.56	8.8	97.8	88
51期(2019年3月22日)	14,458			20	0.7	168.45	0.5	98.5	94
52期(2019年4月22日)	14,734			20	2.0	172.43	2.4	98.9	117
53期(2019年5月22日)	14,877			20	1.1	174.41	1.1	97.9	120
54期(2019年6月24日)	15,091			20	1.6	177.64	1.9	98.4	174
55期(2019年7月22日)	15,387			20	2.1	181.05	1.9	97.6	249
56期(2019年8月22日)	14,761			20	△ 3.9	173.12	△ 4.4	96.4	287
57期(2019年9月24日)	14,929			20	1.3	172.90	△ 0.1	98.5	300
58期(2019年10月23日)	15,111			20	1.4	174.34	0.8	97.5	309
59期(2019年11月22日)	14,756			20	△ 2.2	170.51	△ 2.2	94.7	318
60期(2019年12月23日)	15,070			20	2.3	174.51	2.3	94.6	337
61期(2020年1月22日)	15,815			20	5.1	183.41	5.1	94.7	360
62期(2020年2月25日)	15,250			20	△ 3.4	175.41	△ 4.4	92.3	363
63期(2020年3月23日)	11,316			20	△25.7	128.07	△27.0	95.8	240
64期(2020年4月22日)	11,987			20	6.1	136.88	6.9	95.5	255
65期(2020年5月22日)	12,463			20	4.1	142.73	4.3	94.3	271
66期(2020年6月22日)	13,021			20	4.6	149.02	4.4	94.1	299
67期(2020年7月22日)	13,038			20	0.3	148.40	△ 0.4	96.7	307
68期(2020年8月24日)	13,087			20	0.5	148.17	△ 0.2	97.9	321
69期(2020年9月23日)	13,380			20	2.4	150.52	1.6	98.7	332
70期(2020年10月22日)	13,025			20	△ 2.5	147.53	△ 2.0	98.4	323
71期(2020年11月24日)	13,543			20	4.1	154.54	4.7	97.8	331
72期(2020年12月22日)	13,628			20	0.8	157.07	1.6	96.8	340
73期(2021年1月22日)	14,125			20	3.8	163.05	3.8	99.4	348
74期(2021年2月22日)	13,920			20	△ 1.3	162.17	△ 0.5	99.1	346

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

* 参考指数は「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。
算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、前営業日の指数値を営業日当日の為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で円換算し、前営業日の時価総額を用いて合成しております。なお、設定時を100としています。

* 「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」及び各国REIT指数はスタンダード&プアーズファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標であり、野村アセットマネジメントに対して利用許諾が与えられています。スタンダード&プアーズは本商品を推奨・支持・販売・促進等するものではなく、また本商品に対する投資適格性等に ilişkinいかなる意思表示等を行うものではありません。

(出所)：スタンダード・アンド・プアーズ、ブルームバーグ

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

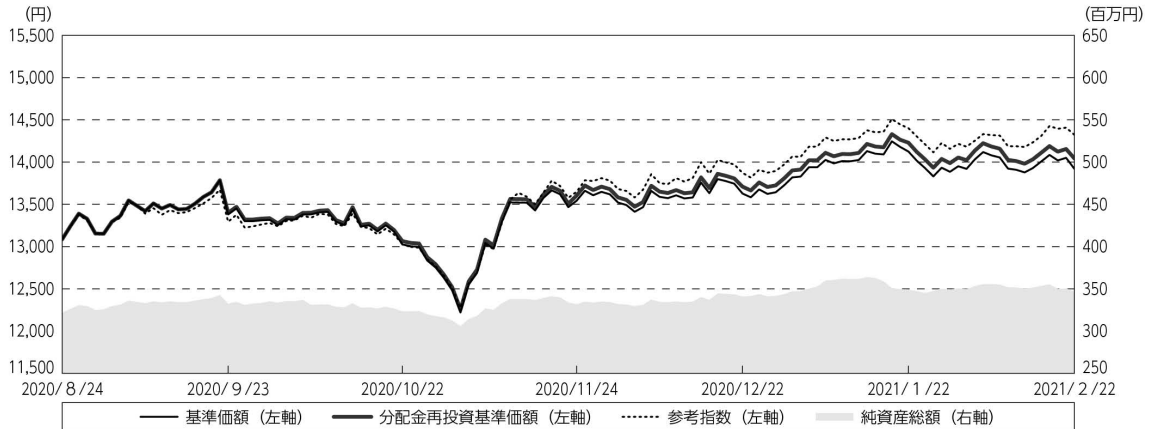
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	参 考 指 数	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
第69期	(期 首) 2020年8月24日	円 13,087	% —	148.17	% —	% 97.9
	8月末	13,152	0.5	148.89	0.5	98.5
	(期 末) 2020年9月23日	13,400	2.4	150.52	1.6	98.7
第70期	(期 首) 2020年9月23日	13,380	—	150.52	—	98.7
	9月末	13,316	△0.5	150.35	△0.1	97.9
	(期 末) 2020年10月22日	13,045	△2.5	147.53	△2.0	98.4
第71期	(期 首) 2020年10月22日	13,025	—	147.53	—	98.4
	10月末	12,482	△4.2	141.67	△4.0	98.4
	(期 末) 2020年11月24日	13,563	4.1	154.54	4.7	97.8
第72期	(期 首) 2020年11月24日	13,543	—	154.54	—	97.8
	11月末	13,619	0.6	156.04	1.0	96.8
	(期 末) 2020年12月22日	13,648	0.8	157.07	1.6	96.8
第73期	(期 首) 2020年12月22日	13,628	—	157.07	—	96.8
	12月末	13,819	1.4	159.26	1.4	97.1
	(期 末) 2021年1月22日	14,145	3.8	163.05	3.8	99.4
第74期	(期 首) 2021年1月22日	14,125	—	163.05	—	99.4
	1月末	13,885	△1.7	160.29	△1.7	98.0
	(期 末) 2021年2月22日	13,940	△1.3	162.17	△0.5	99.1

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第69期首：13,087円

第74期末：13,920円（既払分配金（税込み）：120円）

騰落率：7.3%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2020年8月24日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。参考指数は、作成期首（2020年8月24日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、第69期期首13,087円から第74期期末13,920円（分配後）となりました。この間に120円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値上がり額は953円となりました。

（基準価額の主な上昇要因）

- ・新型コロナウイルスのワクチン開発進展、普及による経済正常化への期待の広がりなどを受け、投資家の運用リスクを取る姿勢が強まったこと
- ・米国の大規模な経済対策が世界経済を支えるとの見方が広がったこと

（基準価額の主な下落要因）

- ・国内外で新型コロナウイルスの感染が再拡大した局面において、経済の先行き不透明感が意識されたこと

○投資環境

当作成期のシンガポールと香港のREIT市場は、中国の経済指標改善や香港・シンガポールにおける経済活動の制限緩和への期待などを背景に上昇して始まりましたが、欧米での新型コロナウイルス感染再拡大を受け世界景気の先行き懸念が意識されたことなどから、10月末にかけて下落に転じました。11月以降は新型コロナウイルスのワクチン実用化への期待が広がったことや、米国の大規模な追加経済対策が世界経済を支えるとの見方から、投資家の運用リスクをとる姿勢が強まったことなどを背景に堅調な値動きとなり、当作成期を通じてはいずれの市場も上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔アジア・リートオープン（毎月決算型）〕

主要投資対象である〔アジアREITマザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、第74期期末におけるREITの実質組入比率は99.1%としました。

〔アジアREITマザーファンド〕

収益の安定性と成長性に着目し、データセンターに投資する「ケッペルDC・リート」や、商業施設などに投資する「メイプルツリーコマーシャル・トラスト」などを、市場の時価総額比率より高めの組入比率としました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数の9.4%の上昇に対し、基準価額の騰落率※は7.3%の上昇となりました。

※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

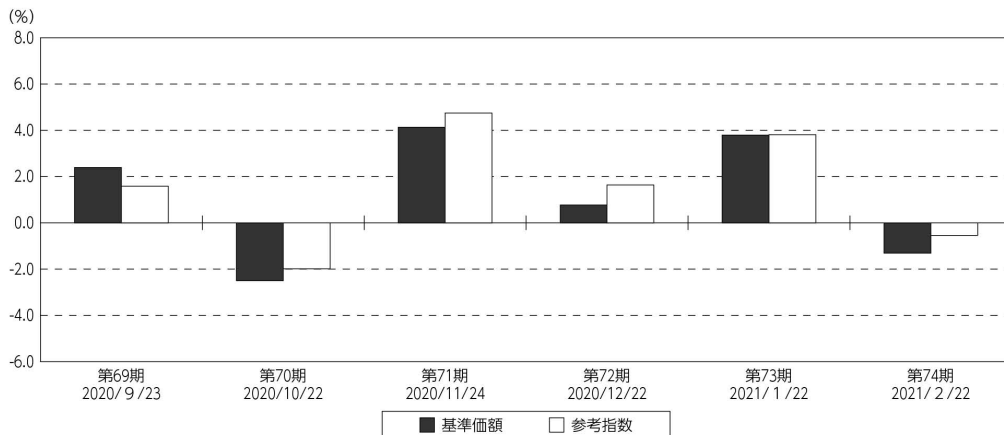
（主なプラス要因）

- ・個別銘柄比率においてファー イースト ホスピタリティ・トラストなどを市場の時価総額比率よりも多めに組み入れたこと

（主なマイナス要因）

- ・ファンドでは信託報酬等のコストが日々生じること
- ・香港のREITを参考指数の時価総額比率よりも少なめの組み入れとしたものの、相対的に香港のREIT市場が堅調だったこと

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。

◎分配金

収益分配金につきましては、配当等収益等を中心に、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり第69期～第74期は各20円といたしました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
	2020年8月25日～ 2020年9月23日	2020年9月24日～ 2020年10月22日	2020年10月23日～ 2020年11月24日	2020年11月25日～ 2020年12月22日	2020年12月23日～ 2021年1月22日	2021年1月23日～ 2021年2月22日
当期分配金 （対基準価額比率）	20 0.149%	20 0.153%	20 0.147%	20 0.147%	20 0.141%	20 0.143%
当期の収益	5	—	20	—	0	20
当期の収益以外	14	20	—	20	19	—
翌期繰越分配対象額	5,891	5,871	5,994	5,974	5,956	6,019

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

【アジア・リートオープン（毎月決算型）】

主要投資対象である【アジアREITマザーファンド】受益証券を高位に組み入れ、基準価額の向上に努めます。

【アジアREITマザーファンド】

当ファンドでは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているREITを主要投資対象とします。REITへの投資にあたっては、各銘柄ごとの利回り水準、市況動向、流動性等を勘案しながら、収益性・成長性等の調査や割安分析等により投資銘柄を選別し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行なうことを基本とします。

（運用戦略）

新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の停滞や、米中対立の動向などへの懸念はありますが、香港、シンガポール共にアジアの経済拠点としての優位性を確立しており、不動産市況は底堅く推移することが期待されます。当面は、配当成長が見込まれる銘柄に着目しつつ、保有不動産の賃料水準や立地、新規の物件取得状況などを考慮し、銘柄選択を行なう予定です。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年8月25日～2021年2月22日)

項 目	第69期～第74期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 114	% 0.850	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(55)	(0.411)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(55)	(0.411)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(4)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.005	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 証 券)	(1)	(0.005)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.005	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 信 託 証 券)	(1)	(0.005)	
(d) そ の 他 費 用	5	0.037	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.035)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	121	0.897	
作成期間の平均基準価額は、13,378円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

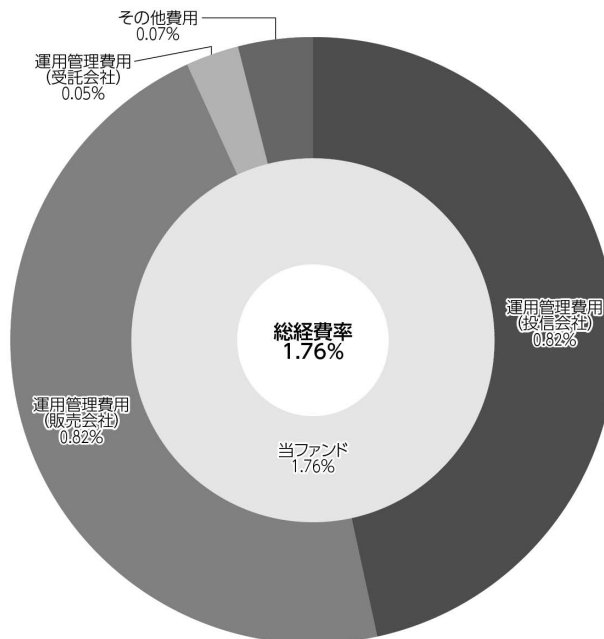
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.76%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年8月25日～2021年2月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第69期～第74期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アジアREITマザーファンド	13,224	44,463	13,203	44,830

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年8月25日～2021年2月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2020年8月25日～2021年2月22日)

第69期首残高 (元 本)	設定元本	解約元本	第74期末残高 (元 本)	取引の理由
百万円 1	百万円 —	百万円 1	百万円 —	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細

(2021年2月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第68期末	第74期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アジアREITマザーファンド	100,644	100,665	348,131

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2021年2月22日現在)

項 目	第74期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アジアREITマザーファンド	348,131	98.4
コール・ローン等、その他	5,806	1.6
投資信託財産総額	353,937	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*アジアREITマザーファンドにおいて、第74期末における外貨建て純資産（533,112千円）の投資信託財産総額（539,002千円）に対する比率は98.9%です。

*外貨建て資産は、第74期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=105.50円、1香港ドル=13.61円、1シンガポールドル=79.75円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末	第73期末	第74期末
	2020年9月23日現在	2020年10月22日現在	2020年11月24日現在	2020年12月22日現在	2021年1月22日現在	2021年2月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	333,928,267	324,631,246	339,608,902	343,200,135	366,438,101	353,937,638
コール・ローン等	340,364	177,782	526,930	1,539,705	5,387,572	1,708,185
アジアREITマザーファンド(評価額)	332,482,703	323,340,364	335,569,972	340,836,430	348,556,529	348,131,453
未収入金	1,105,200	1,113,100	3,512,000	824,000	12,494,000	4,098,000
(B) 負債	1,422,833	1,146,384	7,824,512	2,222,040	17,698,399	7,087,514
未払収益分配金	497,033	496,710	489,985	500,404	493,788	498,348
未払解約金	458,558	200,871	6,831,706	1,282,797	16,694,805	6,079,869
未払信託報酬	466,348	447,947	501,859	438,000	508,830	508,323
未払利息	—	—	—	—	2	1
その他未払費用	894	856	962	839	974	973
(C) 純資産総額(A－B)	332,505,434	323,484,862	331,784,390	340,978,095	348,739,702	346,850,124
元本	248,516,588	248,355,363	244,992,877	250,202,496	246,894,029	249,174,289
次期繰越損益金	83,988,846	75,129,499	86,791,513	90,775,599	101,845,673	97,675,835
(D) 受益権総口数	248,516,588口	248,355,363口	244,992,877口	250,202,496口	246,894,029口	249,174,289口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,380円	13,025円	13,543円	13,628円	14,125円	13,920円

(注) 第69期首元本額は245,959,217円、第69～74期中追加設定元本額は40,901,944円、第69～74期中一部解約元本額は37,686,872円、1口当たり純資産額は、第69期1.3380円、第70期1.3025円、第71期1.3543円、第72期1.3628円、第73期1.4125円、第74期1.3920円です。

○損益の状況

項 目	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
	2020年8月25日～ 2020年9月23日	2020年9月24日～ 2020年10月22日	2020年10月23日～ 2020年11月24日	2020年11月25日～ 2020年12月22日	2020年12月23日～ 2021年1月22日	2021年1月23日～ 2021年2月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 2	△ 3	△ 13	△ 25	△ 9	△ 16
支払利息	△ 2	△ 3	△ 13	△ 25	△ 9	△ 16
(B) 有価証券売買損益	8,158,641	△ 7,841,421	13,685,904	3,027,220	12,913,863	△ 4,022,182
売買益	8,198,622	3,181	14,013,751	3,078,414	13,503,779	38,399
売買損	△ 39,981	△ 7,844,602	△ 327,847	△ 51,194	△ 589,916	△ 4,060,581
(C) 信託報酬等	△ 467,242	△ 448,803	△ 502,821	△ 438,839	△ 509,804	△ 509,296
(D) 当期損益金 (A + B + C)	7,691,397	△ 8,290,227	13,183,070	2,588,356	12,404,050	△ 4,531,494
(E) 前期繰越損益金	△ 30,712,686	△ 23,026,333	△ 30,744,208	△ 17,833,508	△ 14,821,865	△ 2,820,025
(F) 追加信託差損益金	107,507,168	106,942,769	104,842,636	106,521,155	104,757,276	105,525,702
(配当等相当額)	(124,770,180)	(125,110,149)	(123,819,653)	(127,238,237)	(126,510,357)	(128,343,646)
(売買損益相当額)	(△ 17,263,012)	(△ 18,167,380)	(△ 18,977,017)	(△ 20,717,082)	(△ 21,753,081)	(△ 22,817,944)
(G) 計 (D + E + F)	84,485,879	75,626,209	87,281,498	91,276,003	102,339,461	98,174,183
(H) 収益分配金	△ 497,033	△ 496,710	△ 489,985	△ 500,404	△ 493,788	△ 498,348
次期繰越損益金 (G + H)	83,988,846	75,129,499	86,791,513	90,775,599	101,845,673	97,675,835
追加信託差損益金	107,507,168	106,942,769	104,842,636	106,521,155	104,757,276	105,525,702
(配当等相当額)	(124,770,867)	(125,112,513)	(123,851,089)	(127,238,237)	(126,510,372)	(128,377,397)
(売買損益相当額)	(△ 17,263,699)	(△ 18,169,744)	(△ 19,008,453)	(△ 20,717,082)	(△ 21,753,096)	(△ 22,851,695)
分配準備積立金	21,630,724	20,719,808	23,005,983	22,251,888	20,550,170	21,622,961
繰越損益金	△ 45,149,046	△ 52,533,078	△ 41,057,106	△ 37,997,444	△ 23,461,773	△ 29,472,828

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2020年8月25日～2021年2月22日) は以下の通りです。

項 目	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
	2020年8月25日～ 2020年9月23日	2020年9月24日～ 2020年10月22日	2020年10月23日～ 2020年11月24日	2020年11月25日～ 2020年12月22日	2020年12月23日～ 2021年1月22日	2021年1月23日～ 2021年2月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	133,094円	0円	3,434,984円	110円	392円	2,021,847円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	124,770,867円	125,112,513円	123,851,089円	127,238,237円	126,510,372円	128,377,397円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	21,994,663円	21,216,518円	20,060,984円	22,752,182円	21,043,566円	20,099,462円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	146,898,624円	146,329,031円	147,347,057円	149,990,529円	147,554,330円	150,498,706円
f. 分配対象収益 (1万口当たり)	5,911円	5,891円	6,014円	5,994円	5,976円	6,039円
g. 分配金	497,033円	496,710円	489,985円	500,404円	493,788円	498,348円
h. 分配金 (1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

アジアREITマザーファンド

運用報告書

第10期（決算日2021年2月22日）

作成対象期間（2020年2月26日～2021年2月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行うことを基本とします。 REIT（不動産投資信託証券）への投資にあたっては、各銘柄ごとの利回り水準、市況動向、流動性等を勘案しながら、収益性・成長性等の調査や割安分析等により投資銘柄を選別します。REITの組入比率は原則として高位を維持することを基本とします。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているREITを主要投資対象とします。 なお、株式等にも投資する場合があります。
主な投資制限	投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		投 資 信 託 資 金 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落 率	中 率	期 騰 落 率	中 率		
	円	%		%	%	百万円
6 期(2017年 2 月22日)	23, 897	17. 1	232. 54	17. 1	97. 7	315
7 期(2018年 2 月22日)	27, 721	16. 0	273. 15	17. 5	98. 8	341
8 期(2019年 2 月22日)	33, 488	20. 8	330. 02	20. 8	97. 9	382
9 期(2020年 2 月25日)	36, 606	9. 3	345. 48	4. 7	92. 4	618
10期(2021年 2 月22日)	34, 583	△ 5. 5	319. 41	△ 7. 5	98. 7	534

*参考指数は「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。
算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、前営業日の指数値を営業日当日の為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で円換算し、前営業日の時価総額を用いて合成しております。なお、設定時を100としています。
*「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」及び各国REIT指数はスタンダード・プアーズファイナンシャル サービスーズ エル エル シーの所有する登録商標であり、野村アセットマネジメントに対して利用許諾が与えられています。スタンダード・プアーズは本商品を推奨・支持・販売・促進等するものではなく、また本商品に対する投資適格性等に関し
いかなる意思表示等を行うものではありません。
(出所)：スタンダード・アンド・プアーズ、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	参 考	指 数	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首) 2020年 2 月25日	円	%		%	%
	36, 606	—	345. 48	—	92. 4
2 月末	35, 351	△ 3. 4	334. 64	△ 3. 1	94. 0
3 月末	28, 093	△23. 3	259. 52	△24. 9	95. 1
4 月末	29, 735	△18. 8	278. 29	△19. 4	94. 7
5 月末	29, 355	△19. 8	270. 20	△21. 8	94. 2
6 月末	31, 471	△14. 0	290. 96	△15. 8	94. 1
7 月末	31, 771	△13. 2	289. 32	△16. 3	97. 2
8 月末	32, 138	△12. 2	293. 25	△15. 1	98. 5
9 月末	32, 632	△10. 9	296. 13	△14. 3	97. 9
10月末	30, 676	△16. 2	279. 03	△19. 2	98. 3
11月末	33, 565	△ 8. 3	307. 33	△11. 0	96. 7
12月末	34, 161	△ 6. 7	313. 68	△ 9. 2	97. 1
2021年 1 月末	34, 407	△ 6. 0	315. 71	△ 8. 6	98. 0
(期 末) 2021年 2 月22日	34, 583	△ 5. 5	319. 41	△ 7. 5	98. 7

*騰落率は期首比です。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移

【基準価額等の推移】
(2020年2月26日～2021年2月22日)



(注) 参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数 (除くオーストラリア・ニュージーランド・日本)」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首36,606円から期末34,583円に2,023円の値下がりとなりました。

(基準価額の主な上昇要因)

- ・ 主要国における金融緩和への期待が広がったこと
- ・ 新型コロナウイルスのワクチン開発進展、普及による経済正常化への期待の広がりなどを受け、投資家の運用リスクを取る姿勢が強まったこと

(基準価額の主な下落要因)

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大により、経済への悪影響が懸念されたこと
- ・ 「香港国家安全維持法」を巡る米中対立の激化が懸念されたこと

○投資環境

当作成期前半のシンガポールと香港のREIT市場は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が懸念される中、主要国の金融緩和観測などが下支えとなり底堅く始まりましたが、3月中旬以降は各国において移動制限を強化する動きが広がり経済への悪影響が深刻化すると懸念から、急速に値を下げる展開となりました。その後は政府による景気支援策の発表や、各国における経済活動再開への期待感などを手掛かりに持ち直しの動きが見られましたが、国内外での新型コロナウイルス感染再拡大や「香港国家安全維持法」を巡る米中対立の激化への懸念などが投資家心理の重石となり、上値の重い値動きとなりました。

当作成期後半のシンガポールと香港のREIT市場は、中国の経済指標改善や香港・シンガポールにおける経済活動の制限緩和への期待などを背景に堅調な推移で始まりましたが、欧米での新型コロナウイルス感染再拡大を受け世界景気の先行き懸念が意識されたことなどから、10月末にかけて下落しました。11月以降は新型コロナウイルスのワクチン実用化への期待が広がったことや、米国の大規模な追加経済対策が世界経済を支えるとの見方から、投資家の運用リスクをとる姿勢が強まったことなどを背景に堅調な値動きとなりましたが、当作成期を通じてはいずれの市場も下落しました。

○当ファンドのポートフォリオ

<REIT組入比率>

REITの組入比率は、原則として高位を維持し、期末には98.7%としました。

<主な銘柄>

収益の安定性と成長性に着目し、データセンターに投資する「ケッペルDC・リート」や、商業施設などに投資する「メイプルツリーコマーシャル・トラスト」などを、市場の時価総額比率より高めの組入比率としました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

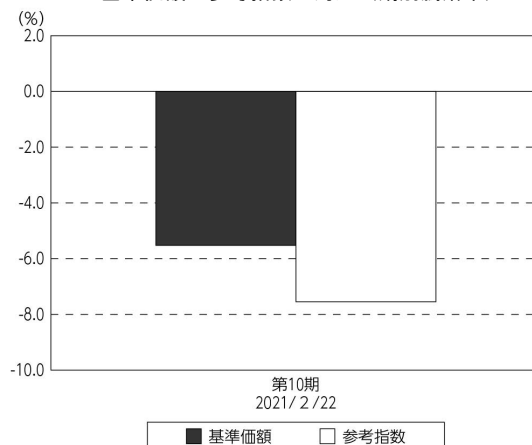
＜参考指数との対比＞

参考指数の7.5%の下落に対し、基準価額の騰落率は5.5%の下落となりました。

(主なプラス要因)

- ・個別銘柄比率においてケッペルDC・リートなどを市場の時価総額比率よりも多めに組み入れたこと

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。

◎今後の運用方針

当ファンドでは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているREITを主要投資対象とします。REITへの投資にあたっては、各銘柄ごとの利回り水準、市況動向、流動性等を勘案しながら、収益性・成長性等の調査や割安分析等により投資銘柄を選別し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行なうことを基本とします。

(運用戦略)

新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の停滞や、米中対立の動向などへの懸念はありますが、香港、シンガポール共にアジアの経済拠点としての優位性を確立しており、不動産市況は底堅く推移することが期待されます。当面は、配当成長が見込まれる銘柄に着目しつつ、保有不動産の賃料水準や立地、新規の物件取得状況などを考慮し、銘柄選択を行なう予定です。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年2月26日～2021年2月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 3 (3)	% 0.009 (0.009)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	3 (3)	0.008 (0.008)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	21 (21) (0)	0.067 (0.066) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	27	0.084	
期中の平均基準価額は、31,946円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年2月26日～2021年2月22日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	KEPPEL PACIFIC OAK US REIT	—	—	—	—
		(—)	(△ 1)	—	—
	MANULIFE US REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	—	—	—	—
		(—)	(△ 2)	—	—
	小計	—	—	—	—
		(—)	(△ 4)	—	—
	香港		千香港ドル		千香港ドル
	LINK REIT	—	—	—	—
		(5,381)	(347)	—	—
	CHAMPION REIT	—	—	132,000	606
		—	—	132,000	606
	小計	—	—	—	—
		(5,381)	(347)	—	—
	シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
	CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	—	—	17,000	33
		(120,915)	(281)	—	—
	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	69,400	215	88,200	268
		(7,593)	(16)	—	—
	ASCENDAS REAL ESTATE-RTS	—	—	—	—
		(7,593)	(22)	(7,593)	(0.26245)
	CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	—	—	—	—
		—	—	(167,938)	(337)
	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	—	—	—	—
		(—)	(△0.66872)	—	—
	MAPLETREE LOGISTICS TRUST-RTS	—	—	—	—
		(977)	(1)	(977)	(0.00508)
	FRASERS COMMERCIAL TRUST	—	—	—	—
		—	—	(29,725)	(50)
	KEPPEL REIT	—	—	—	—
		(—)	(△0.11008)	—	—
	FRASERS CENTREPOINT TRUST	—	—	—	—
		(37,205)	(87)	—	—
	FRASERS CENTREPOINT TRUST RTS	—	—	—	—
		(37,205)	(87)	(37,205)	(0.91828)
	CDL HOSPITALITY TRUSTS	—	—	—	—
		(—)	(△ 0.8774)	—	—
	CAPITALAND CHINA TRUST	—	—	—	—
		(—)	(△0.00117)	—	—
	CAPITALAND RETAIL CHINA TRUST RTS	—	—	—	—
		(4)	(0.00468)	(4)	(0.00039)
	PARKWAY LIFE REAL ESTATE	25,000	86	17,000	72
		(—)	(△ 1)	—	—

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	シンガポール	口	千シンガポールドル	口	千シンガポールドル
	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	21,000 (-)	67 (△0.25454)	18,500	60
	MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	- (-)	- (△ 1)	-	-
	MAPLETREE NORTH ASIA COMMERCIAL	2,012 (-)	1 (△ 1)	-	-
	FAR EAST HOSPITALITY TRUST	291,000	175	-	-
	ASCOTT RESIDENCE TRUST	47,500 (-)	43 (△ 2)	-	-
	QUE COMMERCIAL REAL ESTATE I	- (-)	- (△0.06071)	-	-
	KEPPEL DC REIT	-	-	23,000	67
	FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST	- (36,651)	- (41)	- (-)	- (0.24398)
	小 計	455,912 (248,143)	589 (531)	163,700 (243,442)	502 (389)

*金額は受け渡し代金。
*金額の単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。
*()内は分割、合併、有償増資などによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。
*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2020年2月26日～2021年2月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年2月22日現在)

外国投資信託証券

銘		柄	期首(前期末)		当 期 末		
			口 数	口 数	評 価 額		比 率
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)			口	口	千米ドル	千円	%
KEPPEL PACIFIC OAK US REIT			75,000	75,000	50	5,340	1.0
MANULIFE US REAL ESTATE INVESTMENT TRUST			169,792	169,792	117	12,360	2.3
小 計	口 数 ・ 金 額		244,792	244,792	167	17,700	
	銘 柄 数 < 比 率 >		2	2	—	<3.3%>	
(香港)					千香港ドル		
LINK REIT			119,560	124,941	8,764	119,286	22.3
CHAMPION REIT			132,000	—	—	—	—
SUNLIGHT REAL ESTATE INVESTMENT			47,000	47,000	189	2,584	0.5
REGAL REAL ESTATE INVESTMENT			3,000	3,000	4	59	0.0
小 計	口 数 ・ 金 額		301,560	174,941	8,958	121,930	
	銘 柄 数 < 比 率 >		4	3	—	<22.8%>	
(シンガポール)					千シンガポールドル		
CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST			227,000	330,915	681	54,364	10.2
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT			224,025	212,818	649	51,765	9.7
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST			167,938	—	—	—	—
SUNTEC REIT			107,000	107,000	156	12,458	2.3
MAPLETREE LOGISTICS TRUST			51,436	51,436	98	7,834	1.5
STARHILL GLOBAL REIT			56,000	56,000	28	2,277	0.4
FRASERS COMMERCIAL TRUST			29,725	—	—	—	—
KEPPEL REIT			36,699	36,699	42	3,365	0.6
FRASERS CENTREPOINT TRUST			128,294	165,499	417	33,260	6.2
CDL HOSPITALITY TRUSTS			53,500	53,500	64	5,119	1.0
CAPITALAND CHINA TRUST			86	86	0.11868	9	0.0
PARKWAY LIFE REAL ESTATE			40,000	48,000	199	15,924	3.0
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST			181,646	184,146	510	40,679	7.6
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST			290,634	290,634	575	45,892	8.6
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERCIAL			60,000	62,012	59	4,772	0.9
FAR EAST HOSPITALITY TRUST			250,000	541,000	313	25,023	4.7
ASCOTT RESIDENCE TRUST			213,540	261,040	258	20,609	3.9
OUE COMMERCIAL REAL ESTATE I			202,387	202,387	72	5,810	1.1
KEPPEL DC REIT			231,838	208,838	599	47,799	8.9
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST			60,500	97,151	139	11,156	2.1
小 計	口 数 ・ 金 額		2,612,248	2,909,161	4,866	388,125	
	銘 柄 数 < 比 率 >		20	18	—	<72.6%>	
合 計	口 数 ・ 金 額		3,158,600	3,328,894	—	527,756	
	銘 柄 数 < 比 率 >		26	23	—	<98.7%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 金額の単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

＜純資産総額の10%を超える不動産投資信託に関する組入投資信託証券の内容＞

リンク・リート (Link Real Estate Investment Trust) : 期末組入比率 22.3%

イ. 不動産投資信託の目的及び基本的性格

本ファンドの受益証券は香港証券取引所に上場しています。ビジョン、ミッションとして世界を代表するREITとなること、地域社会に参加すること、生活を改善すること、持続性のある成長を生み出すこと等を掲げています。

ロ. 不動産投資信託の特徴

香港および中国本土のショッピングセンター等を所有、運営しています。

ハ. 1口当たり資産運用報酬額等

「リンク・リート」は、投資信託の運用報酬に相当する詳細な開示がございませんので、「1口当たり資産運用報酬等の額」は開示することができません。なお、「リンク・リート」の開示情報資料についてはホームページにおいて閲覧することが可能です。

ホームページアドレス <https://www.linkreit.com/>

キャピタランド インテグレートッド コマーシャル・トラスト (CapitaLand Integrated Commercial Trust) : 期末組入比率 10.2%

イ. 不動産投資信託の目的及び基本的性格

価値を生み出す様々な戦略を駆使し、安定した配当と持続可能なリターンを投資家に提供します。

ロ. 不動産投資信託の特徴

主にシンガポール国内に所在する、小売店舗用不動産やオフィスビル等の商業用不動産へ投資しています。

ハ. 1口当たり資産運用報酬額等

「キャピタランド インテグレートッド コマーシャル・トラスト」は、投資信託の運用報酬に相当する詳細な開示がございませんので、「1口当たり資産運用報酬等の額」は開示することができません。なお、「キャピタランド インテグレートッド コマーシャル・トラスト」の開示情報資料についてはホームページにおいて閲覧することが可能です。

ホームページアドレス <https://www.cict.com.sg/>

○投資信託財産の構成

(2021年2月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 527,756	% 97.9
コール・ローン等、その他	11,246	2.1
投資信託財産総額	539,002	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。
*当期末における外貨建て純資産（533,112千円）の投資信託財産総額（539,002千円）に対する比率は98.9%です。
*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=105.50円、1香港ドル=13.61円、1シンガポールドル=79.75円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2021年2月22日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	539,002,798
コール・ローン等	6,844,790
投資証券(評価額)	527,756,512
未収入金	491,471
未収配当金	3,910,025
(B) 負債	4,234,164
未払解約金	4,234,160
未払利息	4
(C) 純資産総額(A－B)	534,768,634
元本	154,632,005
次期繰越損益金	380,136,629
(D) 受益権総口数	154,632,005口
1万口当たり基準価額(C／D)	34,583円

(注) 期首元本額は168,932,137円、期中追加設定元本額は41,570,575円、期中一部解約元本額は55,870,707円、1口当たり純資産額は3,4583円です。
(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・アジア・リートオープン（毎月決算型） 100,665,487円
・野村アジアREITファンド（毎月分配型） 53,966,518円

○損益の状況（2020年2月26日～2021年2月22日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	18,815,709
受取配当金	18,794,900
受取利息	22,413
支払利息	△ 1,604
(B) 有価証券売買損益	△ 51,301,159
売買益	15,024,608
売買損	△ 66,325,767
(C) 保管費用等	△ 344,935
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 32,830,385
(E) 前期繰越損益金	449,452,735
(F) 追加信託差損益金	91,955,155
(G) 解約差損益金	△128,440,876
(H) 計(D＋E＋F＋G)	380,136,629
次期繰越損益金(H)	380,136,629

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

＜お申し込み時の留意点＞

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2021年2月22日現在)

年 月	日
2021年2月	－
3月	－
4月	1、2、5、6
5月	12、13、18、19、25、26
6月	11、14、30
7月	1、19、20
8月	－
9月	21、22、30
10月	1、13、14
11月	2、4
12月	24、27

※2021年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ（<http://www.nomura-am.co.jp/>）にも掲載いたしております。